

「共生社会」をテーマにした展示やワークショップ・ミニコンサート等の
企画・運営に関わる学生を募集します。

武蔵小金井駅目の前にある「宮地楽器ホール」は、市民の憩いの場であり、全面ガラス窓で外からもよく見える、開放感のある施設です。その宮地楽器ホールにて、展示やワークショップ、ミニコンサートなどの企画を通して、市民の方と交流してみませんか？「共生社会」について、話し合ってみたい・制作を試してみたい・企画してみたい学生の皆さんをお待ちしています。

概要

場所：小金井 宮地楽器ホール 1階マルチパーパススペース、小ホール

期間：2027年2月18日（木）～2月23日（火）（2月17日 搬入）

企画・制作期間：

春学期 月に何回か打ち合わせを行います。

秋学期 水曜2限「音楽教育特別研究C」の授業の中で進めるので、**単位になります。**

※シラバスでは音楽科の3年生が対象となっていますが、学年・学科問わず誰でも受講できます。

募集について

募集期間：2026年4月21日（火）～5月8日（金）

対象・人数：学芸大生ならどなたでも！5～10名ほど

問い合わせ先：okada12@u-gakugei.ac.jp（アート・アスレチック教育センター 助教 岡田 理佐子）、件名「宮地楽器ホール 学生募集」、本文に「所属・学年・氏名」を記載ください。

この企画・運営を通して経験できること

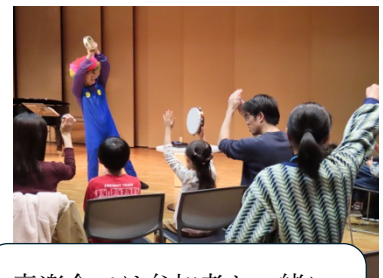
- ・宮地楽器ホールの企画・運営チームとディスカッションしながら、イベントをつくる
- ・駅近のホールのため通りかかりの人に企画（作品展示・コンサート等）を見てもらい、生で感想を聞くことができる
- ・「共生社会」を考えるきっかけを与えるような、仕組みをデザインすることができる

※昨年度の様子

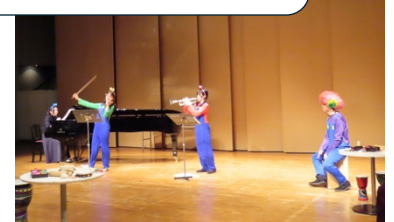


工作・展示には2000人以上が参加してくれました！

ワークショップでは、対話型のパペット劇場を実施



音楽会では参加者と一緒に演奏して盛り上がりました



写真提供：小金井 宮地楽器ホール